

市民活動センター★



たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 ☎ 042-529-8323 Fax : 042-529-8714
E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp URL : http://act.annex-tachikawa.com/

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8 : 30 ~ 19 : 00
土曜日 8 : 30 ~ 17 : 15

※日曜日・祝祭日はお休みです

2008.04 Vol.47

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

新しい季節がめぐってきました

出来ることから 市民活動をはじめてみませんか？

■市民活動センターたちかわはボランティア・NPO・まちづくりに関する窓口です

「ボランティア活動に関心があるけどどうやって始めたらいいのかわからない」「NPOを立ち上げたい」「誰かのサポートを必要としている人がいるがどこに聞いたらいいのだろう」

そんな時には、まずは市民活動センターたちかわにご一報下さい。必要な情報をその方に合わせて一緒にお探しします。



●専門スタッフによる活動相談

予約は不要です。自分に合った市民活動を探すお手伝いをさせていただきます



●市民活動情報コーナー

約1200種のチラシや機関誌をどなたでも自由に閲覧いただけます

■登録団体も募集中

市民活動・ボランティアグループの登録制度も設けています(平成19年度は124団体)。「より多くの人に団体の活動を知ってもらい仲間や応援者を増やす」ための情報公開や市民活動団体に関係する情報をお届け、活用していただくことを目的にしています。

●登録団体が利用できるサービス例・・市民活動センターのホームページを使って瞬時に情報発信(無料)センター通信に優先的に記事掲載(無料)/会場予約の優先権(無料)/立川市学習等供用施設の活用(無料)

印刷機の低額利用/助成事業の申請権 など

登録申請書をセンターでご用意しています。お声かけください。

■活動中の事故に備えた保険

ボランティア活動者自身にかかる「ボランティア保険」と非営利団体が主催する行事にかかる「行事保険」の加入受付をしています。年間通していつでも加入できます。

<<<今月号のもくじ>>>

○市民活動をはじめてみませんか?	P. 1
○行ってみようか?聞いてみようか? やってみようか! 市民活動2008開催報告	P. 2-3
○情報コーナー	P. 4-6
○春の楽市開催します	P. 7
地域福祉コーディネーター活動報告	
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

行ってみようか？聞いてみようか？

やってみようか！市民活動2008 ～3月8日はみつげようかの日～開催報告

これからボランティア、市民活動をしようとする市民に対し、市民活動団体との交流や展示、活動体験などを通じて、活動のきっかけづくりになることを目的に「行ってみようか？聞いてみようか？やってみようか！市民活動2008」を開催しました。

第15回市民おもしろ大学～ヒマラヤ・すばらしき教室～

高松町にある立川女子高等学校の校長であり山岳部顧問である高橋清輝先生を講師にお招きして、第15回市民おもしろ大学を開催しました。

同校山岳部の活動は、1978年に、ヒマラヤ初登頂に成功、その後、1995年には、前人未到の中国西端・コングールIV峰6650メートルを制覇したことで、全国的に有名です。

コングールIV峰に挑戦したときの映像を観たり、高橋先生から登山時の体験談や教育論をうかがったりして、2時間があつという間に経ってしまいました。想像を絶するような過酷な状況を乗り越えていくことや、猛吹雪の中、テント内で恐怖心と闘ったエピソードなど感動的なお話でした。

講演を聴いた参加者からは、

「ヒマラヤ登頂まで立川女子高チームが相互に思いやり、一丸となって凄まじい困難を克服した。

人間の意志の強さを知り感動し、涙が出て勇気が湧きました」

「山は、みんなで登る。誰か一人がヒーローってわけじゃない。

これが本日より一番心にしみました」

「たくさん勇気をもらい、頑張ろうという気持ちになりました」

などの感想をいただきました。

講演の後には、高橋先生を交えてのお茶会を開きました。

高橋先生からお話のつづきを聴いたり、参加者同士で感想を語り合ったりと、感動の余韻にひたることができました。



市民活動団体フキ体験コーナー及び展示コーナー

市民活動団体などが実施している活動プログラムの体験と活動団体展示コーナーを設けました。実際に来場した方からは、「どんな活動をしているのかわかりやすい」「団体のスタッフの方が居てくれて直接話を聞くことができ良かった」「体験したことで分かることがたくさんあった」「これは今すぐにでも始めることができそう」などの感想が出ていました。以下に各体験コーナーの様子を紹介します。

<立川点字サークル>

「自分の名前を点字で打ってみよう」と題して点字を実際に打ってもらった体験を行いました。打った点字を実際に読んでもらうと「伝わることの大事さを改めて感じた」と感想があがりました。

<自立生活センター・立川>

車いす体験を行いました。館内を回りながら、エレベーターやトイレなどでは、バリアフリーについての説明などもありました。「ちょっとしたことで困ることや助かることがあることが分かった」という声が出ていました。

<自立生活体操クラブ>

介護予防、健康維持のための運動で、イスに座ったままでストレッチや筋力維持の運動を音楽に合わせて行いました。

<『キャップの貯金箱推進』ネットワーク>

ペットボトルのキャップを集める活動を通じて、国際支援、環境保全に関わる活動の紹介を行いました。誰でもできる活動に関心が高まりました。

<なんでも遊び塾>

どんぐりを使った工作で、どんぐりを白く塗り顔を書いてトトロ人形を作りました。子どもも大人も夢中になりました。

<虹の音楽隊>

童謡やジブリなど誰もが知っている曲を演奏してくれたり、太鼓の演奏体験ができたりして、会場全体で盛り上がりました。

●「市民活動とお金」講座 ～お金が創るつながり・つながりが創るお金～

NPO法人まちづくり情報センターかながわ(通称：アリスセンター)理事の土谷和之さんより「お金が創るつながり・つながりが創るお金」と題して、市民としてのお金の使い方や市民活動団体が資金調達をする上でのヒントなど「市民活動とお金」についてお話をいただきました。

市民が社会貢献する手段の1つとして「お金」があります。例えば、市民活動団体への寄附やフェアトレードの商品を買うということが挙げられますが、実は預貯金も手段の1つとなり得ます。例えば、ある環境NGOでは、自分の預貯金が環境や社会に配慮した形で使われるよう自分の意思で金融機関を選ぶという、まったく新しい預貯金のスタイルを提案しています。

「お金というものは、そもそも冷たいものですが、NPOバンクなどを利用することでお金に意思を持たせることができます。この市民の意思が市民や市民活動団体、企業などとの“つながり”をつくり無機質だったお金を有効に活用することが可能です。」という土谷さんのお話がとても印象的でした。

また、市民活動団体の課題でもある、資金調達については、次のことが大切だと土谷さんは言います。



- ①団体の使命(ミッション)を常に意識して活動する。
- ②使命(ミッション)を達成させるための計画(いつ?どこで?必要な経費は?など)を明確にする。
- ③助成金や補助金は次の活動に活かせるような継続的に使える資産づくりに利用する。
※団体の活動を支える担い手(人材)を育てる事業 など
- ④人や組織同士の“つながり”を大切にする。
※寄附や会費を多く集めている団体は、寄附者や会員への活動報告などを丁寧に行なっている。これが団体への共感をさらに高めることにつながる。

そして、左図のようなNPOの持ついろいろな財源をバランス良く利用していくことも大切です。

今後も、市民が社会課題や地域に関心をもったり、市民活動団体が今後の活動に活かせるような講座を定期的に開催していきます。

参考文献

日本NPOセンター発行
「知っておきたいNPOのこと」(資金編)より

●助成団体活動報告会及び展示

市民活動センターたちかわの助成事業は、市民からいただいている会費や寄附を原資としています。そのため、助成団体活動報告会という形で会費や寄附が有効に活用されている姿を市民に見ていただくとともに、新たな共感者を生み出す機会を2年前から設けています。今年度は、平成18年度に助成をした29団体の中から、NPO法人市民活動サポートセンター・アンティ多摩、NPO法人立川子ども劇場、立川まちおん、子育て支援ボランティア「ミニトマの木」、すみれ寮ぼれぽれコンサートの5団体に報告をしていただきました。

参加者からも、「立川市内で、これ程多岐にわたる活動が行なわれていることに驚き、自分自身でも何かできることがないか考えるきっかけになった」などのご感想をいただいています。

今後は、さらに多くの市民に団体の活動を知っていただけるよう、開催場所や開催回数などを検討し、団体の活動に共感する市民を増やしていくお手伝いができればと考えています。



●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
4月 13日(日)	市民が、資料室・図書館を立ち上げるには！	一橋大学国立西キャンパス	P.4参照
19日(土)	シュタイナー教育に学ぶゼミナール	東京賢治の学校	P.5参照
19日(土)	2008東京TAMA音楽祭	立川市市民会館	〃
20日(日)	〃	国営昭和記念公園	〃
27日(日)	〃	立川駅周辺他	〃
27日(日)	まちおんライブ@まちなか	国営昭和記念公園他	〃
5月 9日(金)	健康マージャン入門講座	立川市幸学習館	〃
23日(金)	〃	〃	〃
6月 11日(水)	至誠キートスホーム ボランティア講座	至誠キートスホーム	P.6参照
13日(金)	健康マージャン入門講座	立川市幸学習館	P.5参照
18日(水)	至誠キートスホーム ボランティア講座	至誠キートスホーム	P.6参照
25日(水)	〃	〃	〃
27日(金)	健康マージャン入門講座	立川市幸学習館	P.5参照
7月 2日(水)	至誠キートスホーム ボランティア講座	至誠キートスホーム	P.6参照
11日(金)	健康マージャン入門講座	立川市幸学習館	P.5参照
25日(金)	健康マージャン入門講座	〃	〃

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

市民が、資料室・図書館を立ち上げるにはー！

市民が資料センターづくりのヒントについて学ぶ連続講座を開催します。第1回は、図書館雑誌『ず・ぼん』編集部の沢辺均さんを講師にお招きし、市民団体や個人が資料館、図書館などを運営していくための方法や秘訣、各地での取り組み状況などについて、具体的な事例を交えて講演していただきます。お気軽にご参加下さい。

日 時：4月13日(日)13：30～16：30(13：00開場)

場 所：一橋大学国立西キャンパス職場集会所
(国立市国立1-9-30)

講 師：沢辺 均さん(図書館雑誌『ず・ぼん』編集部)

費 用：500円(資料代)

問合せ：市民活動資料・情報センターをつくる会
立川市錦町1-15-20-101

☎/Fax：042-540-1663

E-mail：simin-siryu@nifty.com



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■シュタイナー教育に学ぶゼミナール 現代の若者の流行に見る大人へのメッセージ

シュタイナーが若者と取り組んだ内容から、現代の若者たちを理解するヒントを探ります。

日 時：4月19日(土)10：00～11：30/13:00～14：30/15：00～16：30

場 所：東京賢治の学校

講 師：アルバート・シュメルツァーさん(マンハイム・シュタイナー学校高等部)

参加費：予約前納10,500円(当日11,500円)

申込み：ハガキ・電話・Fax・E-mailでお申込み下さい。

問合せ：NPO法人 東京賢治の学校 〒190-0023 立川市柴崎町6-20-37

☎042-523-7112/Fax042-523-7113 (小山さん)

E-mail：info@tokyokenji-steiner.jp

URL：http://www.tokyokenji-steiner.jp

■2008 東京TAMA音楽祭を開催します

春に開催している「東京TAMA音楽祭では、立川市内各所で楽しい催しを繰り広げます。当日は、子どもたちのダンスと歌の祭典「キッズフェスティバル」アルゼンチンタンゴ・民族舞踊フェスティバル。「いのちのリレー」などを実施します。春のひとときを心躍る音楽とパフォーマンスでお楽しみ下さい。

イベントの詳細については、東京TAMA音楽祭ホームページ URL：http://www.tokyo-tama.net
をご覧ください。

日 時：4月19日(土)11：00～17：00 / 20日(日)10：00～16：00 / 27日(日)11：00～18：00

場 所：4月19日(土)立川市市民会館/20日(日)国営昭和記念公園

27日(日)立川駅周辺/国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン/サンサンロード

問合せ：たちかわみんなの音楽祭組織委員会 立川市地域文化課

☎090-2555-9665(湯浅さん)

☎042-523-2111(内線217)

■まちおんライブ@まちなか

立川のまちのあちらこちらでライブが開かれます。音楽のいきづくまち～立川、を実現させます。

日 時：4月27日(日) 10：00～16：00

場 所：国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン/伊勢丹2F玄関前/高島屋1F玄関前

フロム中武1F玄関前/アレアレア2イベント広場/喫茶はるもにあ

問合せ：立川まちおん

☎070-6518-1489(鈴木さん)

E-mail：kazu.abebe@nifty.com

■市民交流大学企画 住民交流のための「健康マージャン入門講座」

頭脳ゲームとしてのマージャンを体験してみませんか？健全なゲームとして安心して参加できる「入門講座」。頭を使ったり指先を動かしたりするので健康にもよく、コミュニケーションのツールとしても使えます。初心者、もちろん大歓迎。男女、年齢を問わずご参加下さい。

日 時：5月9日(金)、23日(金)、6月13日(金)、27日(金)、7月11日(金)、25日(金)
13：30～15：30(各回共通)

場 所：立川市幸学習館 講堂(立川市幸町2-1-3)

参加費：4,000円(用具使用料、テキスト代)

定 員：30名(申込み順) ※4月10日(木)より受付開始

問合せ・申込み：立川市生涯学習推進センター(小崎さん)

☎042-527-5757

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■至誠キートスホーム ボランティア講座

どんぶりものは好きですか？なぜ、今どんぶり？地域・ご入居者・ご利用者・施設職員・市民・・・皆で最高に美味しいどんぶりをつくりましょう。人生楽しく♪ ボランティア美味しく♪ 地域どんぶり出来上がり！参加費無料ですので是非ご参加下さい。

講座の詳しい内容等に関してはお問合せ下さい。

日 時：6月11日(水)・18日(水)・25日(水)・7月2日(水)13：30～15：30(各回共通)

場 所：至誠キートスホーム(立川市幸町4-14-1)

申込み：社会福祉法人 至誠学舎立川 至誠ホーム 至誠キートスホーム

☎042-538-2323/Fax042-538-2324(西原さん)

E-mail：shisei-kiitos@shisei.or.jp

● ● ● ひと・モノ・募集 ● ● ●

■福祉作業所みんなの広場喫茶室 通所者さん募集

福祉作業所みんなの広場喫茶室では、通所者さんを募集しています。愛の手帳、障害者手帳をお持ちの方であれば、立川市外の方も通所可能です。送迎に関してもご相談に乗ります。

通所日：月曜日～土曜日 10：00～17：00 ※週1回からでも可能です。

場 所：福祉作業所みんなの広場(立川市高松町2-3-20)

問合せ：☎042-521-2917(平賀さん)

■バスハイキングのボランティア募集

特別養護老人ホームフェローホームズでは、毎年、利用者さんから好評の春のハイキングを行います。車イスの介助・付き添いボランティアさんを募集しています。利用者さんと楽しいひと時を過ごしたい方お待ちしております。参加ご希望の方は、事前にお申込み下さい。

日 時：5月14日(水) 8：30集合/15：00解散予定

場 所：集合・解散 特別養護老人ホームフェローホームズ(立川市富士見町2-36-43)

問合せ：社会福祉法人恵比寿会 特別養護老人ホーム フェローホームズ/フェローデイサービス

☎042-523-7601/Fax：042-523-7605(藤谷さん)

E-mail：fujitani@fellow-homes.or.jp URL：http://www.fellow-homes.or.jp

■世界80カ国集う！ 第21回 国際アカデミーin立川ボランティア募集

世界約80の国と地域から次代を担う青年たちが立川の地に集まりリーダー育成の研修会を行います。今回、この活動を開催するにあたり、ホームステイの受入れをして下さるご家族とボランティア通訳を募集します。国際交流、世界へ友情の輪を広げるチャンスです。ご応募お待ちしております。

日 時：ホームステイ(募集家族80組) 7月12日(土)～14日(月)2泊3日※14日朝まで

通訳(募集人数150名)

7月12日(土)、14日(月)～17日(木)

※2時間からご参加いただけます

場 所：法務省自治大学校(国際アカデミーメイン会場)及び立川市近郊

その他：<通訳条件>

言語は英語、日常英会話レベル以上。年齢、性別に制限はありません。

<ホームステイ>

・7月12日、14日に立川パレスホテルまで送迎可能な方

・ご家族全員の承認をいただける方 ・食事補助費として5,000円お支払いいたします。

問合せ：社団法人 立川青年会議所

☎042-527-1001/Fax：042-527-6600(伊藤さん・篠原さん)

☎090-8687-9339(青木さん)/090-2747-9752(小川さん)

URL：http://www.tachikawajc.or.jp

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

「春の楽市」開催します

「立川しみん祭」「緑化まつり」「環境フェア」の3つの合同イベントとして「春の楽市」が開催されます。

「立川しみん祭」の「グループ広場」には、市民活動センターたちかわの登録団体や立川市社会福祉協議会の団体会員が出店し、お好み焼き、とん汁、手作り品、リサイクル品の販売などを行います。

みなさまのご来場をお待ちしています。

■参加団体

- ・ベーカリー&カフェBAKU BAKU (立川福祉作業所)
- ・柴崎町地区グッドネイバー推進協議会
- ・こぶしの会
- ・より良い住宅環境作りを支援する会
- ・『キャップの貯金箱』推進ネットワーク
- ・立川まちおん
- ・福祉作業所 グループいもっこ
- ・立川マザーズ
- ・東京賢治の学校 自由ヴァルドルフシューレ
- ・SPORTS・ACT
- ・地域デイサービス テイクオフ

日時：平成20年4月27日(日)

10:00~17:00

※荒天の場合中止

会場：国営昭和記念公園・みどりの文化ゾーン



11月に開催された「秋の楽市」の様子

地域福祉コーディネーター活動報告

コーディネーターとして、地域の様々な分野の取り組みに関わらせて頂いていますが、3月に開催された行事をいくつか報告します。

3月1日(土)・グッドネイバー若葉の主催で「遺言と葬儀」というテーマの学習会を開催/高齢になったときに誰に介護をしてもらうか、遺産はどうするか、亡くなった時にどんな葬儀を希望するのか等自分の意思を残しておく方法について学びました(講師は地域あんしんセンターたちかわ職員)。ご高齢者に限らず、30代でも一度考えておくと、自分の生き方を見つめる機会になるのでは、と思います。



←(「遺言と葬儀」学習会・若葉会館にて)

3月8日(土)・若葉町のレストランサラにて、助け合いのネットワークを作るための名刺交換会を開催(高齢社会の食と職を考えるチャンプルーの会主催)/介護保険など公的なサービスだけでは賅えないようなちょっとした生活の困りごとがありますが、ご近所で手を貸しあえば間に合うことも結構あります。ところが、最近はあまりお互いの顔も見えず、頼み合うことがしづらい様です。

そこで、頼まれればちょっとしたことくらいは出来る、という方々にお声をかけさせて頂きました。当日は10名以上の方にお集まり頂き、日ごろ感じている地域での生活や、人と接することの大切さ等を交流のなかで確認ができ、今後も続けたい活動となりました。

3月15日(土)・栄町グッドネイバーをすすめる会主催で講演会「認知症を考える」を開催/「認知症の早期発見について」と、「高齢者の介護にはいくらかかるのか」という二本立てのテーマで、50名ほどが参加され、関心や不安の高さを感じました。

3月16日(日)・けやき台団地自治会の主催で防災訓練を開催/講師のご紹介などをしました。防災町歩き、住民によるトリアージ訓練、救出搬送訓練などかなり盛りだくさんの内容でした。このような大掛かりな訓練だけでなく、自治会単位で、年間通して出来る訓練もこれから一緒に考えていく必要を感じました。



←(ダミーの人形を使っての救出訓練・協力はNPO法人危機管理対策機構)

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●